

平成28年度・29年度役員立候補者

平成28年5月1日
公益社団法人日本診療放射線技師会
総会運営委員長 安田 鋭介

02

定款第27条ならびに役員選任規程に基づく平成28年度・29年度役員選任について、下記候補者の届出を受理致しました。

記

理事候補者

地域理事候補者

北海道地域（定数1人）

ばんどう みちお
板東 道夫 66歳

所属：（一社）北海道放射線技師会

- 勤 務 先：北海道科学大学
- 最 終 学 歴：北海道大学医学部附属診療放射線技師学校
- 本会役員歴：理事（3期：現職）
- 所信・抱負：平成22年度より6年間、北海道放射線技師会会長・日放技地域理事として日本診療放射線技師会の運営に携わり、理事会での決定事項を円滑に遂行するために努力してまいりました。日放技が掲げるスローガン『国民と協働し質の高い医療を提供しよう』を推進し、北放技で読影セミナー、医療被ばく測定の実際などの事業を企画・遂行してきました。会員の反応も少しずつ良くなってきていると感じています。
この6年間で、診療放射線技師の業務は読影の補助、診療の補助と拡大され、医療の現場での診療放射線技師の責任とチーム医療での専門性の役割がますます重要となってきています。
会員の職業倫理の高揚、放射線技術の向上を掲げ、日本診療放射線技師会は会員から信頼される組織として発展していかなくてはなりません。地域理事としてしっかり日本診療放射線技師会を支え、そして職能団体としての役割をきっちり果たすために、微力ながら尽力したいと考え立候補致します。

東北地域（定数1人）

ながみね まさゆき
永峰 正幸 58歳

所属：（一社）岩手県診療放射線技師会

- 勤務先：岩手医科大学附属病院
- 最終学歴：弘前大学医学部附属診療放射線技師学校
- 所信・抱負：東日本大震災津波から5年がたち、徐々に復興の兆しが垣間見えるこの時期、福島第一原発に関してはいまだ収束のめどは立っておらず、福島に限らず東北地域においては、長きにわたって地域住民の方々に放射線被ばくに関する相談および知識の普及・啓発は必要不可欠と考える。

また昨今、医療被ばくによる影響も「診断参考レベル（DRL）」の公表により注目を浴び、その対応に関しては、福島第一原発と同様に診療放射線技師の役割が重要と考える。

そのために、東北地域の情報交換の場として学派を超えて研修会等を催し情報の共有化を図る。さらに得てして大規模病院の技師を対象とした企画が多い中、少人数ながら地域医療の最前線にいる診療放射線技師が参加できるような企画運営を行いたい。

北関東地域（定数1人）

よこた ひろし
横田 浩 55歳

所属：（公社）茨城県診療放射線技師会

- 勤務先：筑波大学附属病院
- 最終学歴：中央医療技術専門学校，放送大学
- 本会役員歴：理事（1期：現職）
- 所信・抱負：このたび、公益社団法人日本診療放射線技師会役員の改選に伴い、北関東地域の各県会長から推薦を頂き、北関東地域理事に立候補させていただきます。

現在、北関東地域理事として、日本診療放射線技師会と北関東地域の放射線技師会との連絡を取りながら、安全で安心な放射線技術の提供と質の高い医療技術の提供に向けて、フレッシュャーズセミナーや基礎技術講習の開催など、日放技と一体となって取り組んでおります。また会員減少に対して、地方技師会としての有効な手段を考えながら活動を継続しております。

今後は、広告のできる認定技師制度の構築に向け、関連学会との共同を進める必要があると思われま。また生涯教育システムも、監督官庁である厚生労働省の指導の下に認定制度を進める必要があると思ひます。

診療放射線技師の業務拡大に伴う講習会や基礎技術講習の開催などについても、地域理事として日本診療放射線技師会と北関東各県技師会との協調を図り、より良い技師会活動を展開できるよう、微力ながら鋭意努力致します。

会員の皆さまのご要望に応えられる活動を展開できるよう協力したいと考えておりますので、どうぞよろしくごお願い申し上げます。

南関東地域（定数1人）

しのはら けんいち

篠原 健一 56歳

所属：（公社）東京都診療放射線技師会

■勤務先：社会医療法人 河北医療財団 河北総合病院

■最終学歴：城西放射線技術専門学校，放送大学

■本会役員歴：理事（1期：現職）

■所信・抱負：平成28年度・29年度南関東地域理事に2期目として立候補致します。

1期目の在任中に法改正があり，診療放射線技師の業務範囲拡大ということがありました。何よりも，患者さんの安心・安全のために公益社団法人としての使命を果たさなければならないと思っております。

診療放射線技師の近未来像として，検像や読影の補助，いわゆる一次読影の定義や質の担保，さらなる業務範囲の拡大や疑義照会などの導入も視野に入れなければなりません。

現在の高度な医療現場や他職種連携のチーム医療を実践し，診療放射線技師を有効に活用するための抜本的な法改正と，診療放射線技師教育を四年制大学以上とするなど，資質・能力アップに必要な教育内容充実のための指定規則の見直しも必要です。

未来のあるべき姿の診療放射線技師のために，今できることをしておかなければなりません。どうぞよろしくごお願い致します。

中日本地域（定数1人）

やまもと ひでお

山本 英雄 57歳

所属：（公社）静岡県放射線技師会

■勤務先：社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

■最終学歴：城西放射線技術専門学校

■所信・抱負：このたび，地域理事に立候補致しました静岡県放射線技師会の山本英雄です。

私は，日本診療放射線技師会の運営には関わったことはなく，県技師会副会長を3期務めただけの若輩者です。しかしながら，地方から見てきた日放技の動きについては温度差を実感しております。例えば法改正に伴う統一講習会実施，選挙への取り組みなど，ある程度のトップダウンはやむを得ないと

はと思いますが、地方から見るといきなり押し付けられているような感じがして、県技師会としても個人としても動くに動けない状態でした。このような状況を少しでも改善し、地方と中央の連携を密にし、職能団体としての活動が会員に分かりやすく多くのメリットが与えられるよう、日放技と中日本地域の懸け橋として、北陸3県・東海4県の絆がより一層深まるよう、地域理事としての役割を担っていきたいと考えております。

近畿地域（定数1人）

しみず みさお
清水 操 52歳

所属：（公社）兵庫県放射線技師会

- 勤務先：市立川西病院
- 最終学歴：京都医療技術専門学校
- 所信・抱負： このたび、日本診療放射線技師会の次期役員選挙において、近畿地域理事に立候補しました清水操です。

現在、兵庫県放射線技師会の会長として2期3年目を迎え、定款に基づく諸事業の遂行に努めております。理事2期4年、副会長3期6年の任期中には、円滑に事業を行うため兵庫県内8支部と本部の連携強化に努め、直接、会員の声を聞き事業活動に反映してきました。

今回、近畿各府県会長から推薦を頂き、近畿地域理事に立候補するに至った動機は、兵庫県での経験を生かし、近畿地域の代表として地域の声を日本診療放射線技師会が進める事業活動に反映させたいとの思いからです。近畿地域をさらに活性化させ、日本診療放射線技師会との連携強化を進めることが、推薦を頂いたご期待に応えることであると認識しています。

浅学非才の身ではございますが、近畿地域理事として精一杯職責を果たしてまいりたいと思います。

中四国地域（定員1人）

きたがわ あきひろ
北川 明宏 62歳

所属：（公社）広島県診療放射線技師会

- 勤務先：日本鋼管福山病院
- 最終学歴：岡山大学医学部附属診療放射線技師学校
- 本会役員歴：理事（1期：現職）
- 所信・抱負： このたび、28年度・29年度地域理事（中四国）に立候補しました広島県の北川です。よろしくお願ひ致します。私のモットーは一貫して開かれた技師

会、会員に分かりやすい技師会を目指しています。地域理事の大きな役目は、JARTと地域診療放射線技師会がうまく連携しスムーズに事業展開ができるように、潤滑油的役割を果たすことだと思います。

今年度は二つの大きな目標があります。一つは、業務拡大に伴う統一講習会がかなりの回数開催される予定です。会員にさらなる参加を促し成功に導いていきたいと思っています。

もう一つは、われわれの代表を国会に送ることです。診療放射線技師の将来を左右すると言っても過言ではないと思います。これは、会員一人一人にお願いして診療放射線技師の未来について考えていただき行動してもらえないのです。最後のチャンスです。

中四国地域の学術大会は、技術学会の中四国支部と共同開催をして11年がたちました。参加人数も2014年、2015年と1000人を超えました。地方大会としては大変大きな大会になりました。さらなる内容の充実を図っていきたいと考えています。微力ではありますが、JARTの事業を通じて会員の皆さまのお役に立てれば幸いと思っています。

九州地域（定員1人）

えとう よしひろ
江藤 芳浩 48歳

所属：（公社）大分県放射線技師会

■勤務先：医療法人慈恵会 西田病院

■最終学歴：熊本大学医療技術短期大学部、

独立行政法人大学評価・学位授与機構（学士 保健衛生）

■所信・抱負：（公社）大分県放射線技師会では会長として4年、九州地域放射線技師会では平成28年4月より会長を拝命致しました。また平成26年の第30回日本診療放射線技師学術大会で大会長を務めさせていただいたことは、非常に貴重な経験となりました。

日本診療放射線技師会（JART）は、職能団体として多様化する社会に対応するとともに、時に社会に対して主張していく存在であります。そのためには、情報収集能力を高め素早い対応策を講じること、会員にJARTが展開する事業の意義をしっかりと理解していただくこと、全国の会員が問題意識を共有し結束すること、組織率の向上を図ること、などが求められます。JARTが職能団体としてその機能を果たせるよう、九州地域理事としてJARTと九州各県放射線技師会との連携のため尽力し、JART事業発展のため微力ながら会務にまい進する所存です。どうぞよろしくお願い致します。

会員外理事候補者（定数3人）

（受理順）

1 ^{すずき}鈴木 ^{ぎこう}毅厚 42歳

現住所：東京都

■勤務先：学校法人 帝京平成大学

■最終学歴：帝京平成大学大学院博士後期課程修了（博士 健康情報科学）

■所信・抱負： 少子高齢化の到来は社会保障の収支バランスを崩し、このままでは世界に誇る「国民皆保険制度」を維持できない状況にあります。また医療制度改革における医療費の適正化では、診療報酬点数が大幅に削減されています。一方、診療を必要とする患者は年々増加しています。臨床現場では、医療従事者の人員増強が求められていますが、病院経営サイドとしては、安易に医療職の雇用者数を増やせないという状況にもあります。

この難局を乗り切るには、他職種が緊密に連携してそれぞれの専門領域の垣根を超えた患者ケアを行う「チーム医療の推進」が必要不可欠です。

今般、会員外理事として推薦立候補するに当たり、他職種である救急救命士の視点で社会全体を俯瞰した上で、国民に信頼される診療放射線技師として何が必要かを見極め、それを成すためには何が必要かを考え、公益性の追求を念頭に置いた公益社団法人日本診療放射線技師会の運営に努めていく所存です。

2 ^{にしがい}西貝 ^{けいこ}圭子 63歳

現住所：東京都

■最終学歴：国際短期大学

■本会役員歴：理事（4期：現職）

■所信・抱負： 私は39歳で乳がん手術、患者会「あけぼの会」に入会。以来、乳がんに関わる活動をさまざま行ってきました。患者さんのための活動は、聖路加国際病院とがん研有明病院で術後入院中の方を訪問する「病院訪問ボランティア」を行い22年になります。また一般の方向けの活動としては、検診推進のための乳がん月間「ピンクライトアップ」や「母の日キャンペーン」、保健相談所などの乳がん講演、また在住する練馬区との協働事業では、PTAや育児サークルへの出張講座を約50講座（2年間）行い、区の検診率を約2%上げることができました。

外部理事として私ができることは①検診推進を共に進めること（講演や地方の健診イベントに患者の代表者を紹介など）②一般の方に診療放射線技師の仕事を理解していただくこと③患者としての視点で提言を行い、患者さん

とのコミュニケーションなどに役立てていただくこと——と考え、微力ながら力を尽くすつもりです。

とよだ ながやす
3 豊田 長康 65歳

現住所：三重県

- 勤 務 先：鈴鹿医療科学大学
- 最 終 学 歴：大阪大学、三重大学（博士 医学）
- 本会役員歴：理事（1期：現職）
- 所信・抱負： 小職は、昭和51年より大阪大学医学部附属病院の特殊救急部や麻酔科などで研修し、昭和53年より平成16年まで、三重大学医学部附属病院の産科婦人科で診療・教育・研究、そして教授として診療科の管理運営業務に携わってまいりました。この間、診療放射線技師の皆さまとは協働して診療に携わり、この専門職の重要性を強く感じてまいりました。その後、三重大学長、国立大学財務・経営センター理事長など、大学関係の管理的立場を経験し、現在、鈴鹿医療科学大学の学長として本学の放射線技術科学科において講義を担当するなど、医療専門職の人材育成に力を注いでおります。2年間、会員外理事を務めさせていただきましたが、診療放射線技師の皆さんの業務拡大など、診療放射線技師のチーム医療に果たす役割がますます大きくなっていることを実感致しました。引き続き、診療放射線技師の皆さんの働きやすい職場づくりや人材育成の面で、会員外理事として尽力させていただきます。

全国理事候補者（定員11～14人）

（受理順）

まつだ しげお
1 松田 恵雄 51歳

所属：（公社）埼玉県診療放射線技師会

- 勤 務 先：埼玉医科大学国際医療センター
- 最 終 学 歴：鈴鹿医療科学大学保健衛生学部、
独立行政法人大学評価・学位授与機構（学士 保健衛生）
- 所信・抱負： 今日診療放射線技師には、多岐にわたる守備範囲に対し高度な専門的機能が求められており、常に新しい知見を吸収する機会が不可欠だと実感しています。

一方、医療全体から見た診療放射線技師は、あらゆる場面で社会的認知や臨床的枠組みが、いまだ曖昧な職業と言えるかもしれません。

このような状況下で日本診療放射線技師会は、生涯学習の機会提供や職種としての地位、法的許可内容の是正、国民への情報提供に関し、非常に重要な活動を行っている団体だと認識しています。

今回、これまで自分が蓄積してきた経験や技術的成果を背景に、日本診療放射線技師会の活動、ひいては診療放射線技師という職業の発展に微力ながらも資したいと考え、全国理事に立候補した次第です。

日々、臨床現場に勤務しているメディカルスタッフの立場から、技師会の活動やこれからの診療放射線技師の在り方について、積極的に議論していればと考えています。

2 くましろ 熊代 まさゆき 正行 60歳 所属：(公社)岡山県診療放射線技師会

- 勤務先：公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
- 最終学歴：岡山大学医学部附属診療放射線技師学校、
大阪大学大学院博士後期課程単位取得退学
- 本会役員歴：理事（4期：現職）
- 所信・抱負：日本診療放射線技師会は、検査関連行為・診療の補助行為の拡大、読影の補助の推進、専門・認定資格制度の推進、診療放射線技師法の改正に向けた取り組みなど、さまざまな事業展開を行っています。これらの事業をさらに発展させていくことが、執行部の責務として求められています。現在、これらの事業が少しずつ成果を上げています。会員の皆さまにもその必要性を十分ご理解いただき、ご協力をお願い致します。私は、これまで総務担当理事として、会務の運営に際しては公正で誠実な活動を常に念頭に置き活動してきました。国民から安全で安心な医療が求められている昨今、われわれはその期待に応えるためにも、診療放射線技師の発展と資質向上に向けて努力を重ねていかなければなりません。これらを実践するために全国理事に立候補致します。どうかご支援を賜りたいと存じます。

3 ^{とみた ひろのぶ} 富田 博信 45歳 所属：(公社) 埼玉県診療放射線技師会

- 勤務先：恩賜財団埼玉県済生会川口総合病院
- 最終学歴：国際医療福祉大学大学院修士課程修了（修士 保健医療学）
- 本会役員歴：常務理事（1期）、理事（2期：現職）
- 所信・抱負： 現在、JART会誌編集を担当させていただいております。ここ数年、会誌コンテンツの見直しや、誌上講座・対談企画・特集など、幅広く企画しております。今後もさらなるコンテンツの充実や、本年1月号の新春対談企画「日本放射線技術学会とのトップ会談」のように、今までにない斬新な記事も積極的に企画してまいりたいと思います。またネットワークナウの電子化、Webサイトとの会誌連携も進めたいと思います。前年度より継続し、読影教育システムの構築や、秋季学術大会でのリーディングコーナー充実も図りたいと思います。またわれわれの関係する専門・認定機構との連携を密にし、新たに「画像等手術支援分科会」の設立・運営にも力を入れ、診療放射線技師初の「広告のできる認定技師」誕生にも力添えできればと思います。最後に、本会の大きな課題である技師法改正も含め、診療放射線技師のさらなる社会的地位向上を目指してまいりたいと思います。

4 ^{なかむら まさる} 中村 勝 54歳 所属：(公社) 愛知県診療放射線技師会

- 勤務先：愛知医科大学病院
- 最終学歴：放送大学、独立行政法人大学評価・学位授与機構（学士 保健衛生学）
- 本会役員歴：理事（1期：現職）
- 所信・抱負： 平成26年から2年間、全国理事を務めさせていただきました。主に学術・教育を担当し、生涯教育の運用、新しい生涯教育システムの構築、業務拡大に伴う統一講習会の実施、日本診療放射線技師学術大会の開催、技師法および臨床実習の在り方の検討、医学物理士の国家資格化に関する問題など、数々の事業に取り組んでまいりました。

日本診療放射線技師会は診療放射線技師の職能団体です。診療放射線技師のために、国や他団体との交渉の窓口となる唯一の組織です。診療放射線技師のために、会員のために、メリットのある事業を、将来を見据えて後れを取ることなく、積極的に取り組んでいかなければならないと考えています。

日本診療放射線技師会の役員としてはまだまだ未熟ですが、さらに精一杯努めてまいる所存です。よろしくお願い致します。

5 ^{こ だ ま} 児 玉 ^{な お き} 直 樹 40 歳 所属：（一社）新潟県診療放射線技師会

- 勤 務 先：高崎健康福祉大学
- 最 終 学 歴：長岡技術科学大学大学院博士課程修了（博士 工学）
- 本会役員歴：理事（5期：現職）
- 所信・抱負： 私，児玉直樹は平成18年度から日本診療放射線技師会の理事として，主に学術教育と国際に関する活動をしてきました。平成28年度・29年度の2年間で，私は次の4点について主に活動していきたいと考えています。①クリニカルリーダーとマネジメントリーダーを活用した，新しい生涯教育システムへの移行とスムーズな運用 ②見学型臨床実習から参加型臨床実習への移行を可能にするための，臨床実習の見直しと診療放射線技師養成教育内容の見直し ③さらなる診療放射線技師業務内容の見直しに向けた講習会やセミナーの開催 ④世界放射線技師会加盟国との国際交流と発展途上国への教育支援——です。これらの活動に関する情報は会員向けに積極的に公開するとともに，会誌やホームページを活用して迅速に伝達していきたいと思っております。今後も精一杯活動していきたいと考えておりますので，よろしくお願い致します。

6 ^{こ ば や し} 小 林 ^{い ち ろ う} 一 郎 61 歳 所属：（一社）鳥根県診療放射線技師会

- 勤 務 先：医療法人 嶋本医院
- 最 終 学 歴：大阪物療専門学校
- 本会役員歴：理事（1期：現職）
- 所信・抱負： 国民医療への貢献を推進していくには，より大きな組織としての職能団体の発展が必要と考えて全国理事を1期務めました。
主に業務調査を担当し，診療放射線技師の実態を明らかにして今後の取り組みや診療放射線技師の将来を考えるには，最新の業務量把握と分析は必要で，その結果の分析から具体的改善方策の提言に資するデータの構築を目的として，4年ぶりに業務調査を実施し調査・分析をしました。
チーム医療を支え，業務拡大に伴い，さらに専門性と責任を求められる医療現場での診療放射線技師の実態がこの調査で見えてきました。特に，診療放射線技師のワーク・ライフ・バランスでは，日勤後の形態が変化している状況から増員が考えられます。
調査結果を基に会員数の増加に取り組み，全国の診療放射線技師から必要とされる大きな職能団体の発展に，微力ではありますが努めてまいり所存です。
全国の会員皆さまの，ご理解とご支援をよろしくお願い致します。

7 ^{はしもと}橋本 ^{かおる}薫 55歳 所属：(一社) 新潟県診療放射線技師会

- 勤 務 先：医療法人新成医会 総合リハビリテーションセンター・みどり病院
- 最終学歴：新潟大学医療技術短期大学部，高崎健康福祉大学
- 本会役員歴：理事（2期：現職）
- 所信・抱負：平成24年より全国理事として女性サミットを開催し，その後，人材育成委員会女性活躍推進班を担当させていただきました。診療放射線技師は以前より女性が増加し会員全体では2割弱ですが，20～30歳代では3割を超えています。しかしながら，管理職や技師会役員の割合はまだ低く，全国各地では多くの女性が活躍しているように見えますがまだまだだと考えています。
多様化する患者のニーズに応えるためには，多様化する会員のニーズを把握する必要もあり，会の運営には幅広い意見が必要であると考えます。男性女性に限らず，年代にかかわらず，同じ目的に向かって活動していく人財の支援をさせていただきたいと思えます。

8 ^{きたむら}北村 ^{ひであき}秀秋 40歳 所属：(一社) 千葉県診療放射線技師会

- 勤 務 先：国立研究開発法人 国立がん研究センター中央病院
- 最終学歴：首都大学東京大学院博士後期課程修了
- 本会役員歴：理事（1期：現職）
- 所信・抱負：このたび，平成28年度・29年度の全国理事に立候補致しました北村秀秋と申します。現在は，公益社団法人日本診療放射線技師会全国理事および一般社団法人千葉県診療放射線技師会理事として会務を遂行しております。
昨今では診療放射線技師制度が変革しており，日本診療放射線技師会は会員の皆さまに正確な情報を発信する必要があり，さらに今後も診療放射線技師の専門性を有効活用するために，制度の改正に取り組むべきであります。また医療の発展に伴い，診療放射線技師の技術が高度化されています。医療安全を担保するためにも最新技術の情報を迅速に提供するなど，情報化社会において，有効な情報を皆さまにお届けすることも重要な責務と考えています。
これらの日本診療放射線技師会の取り組みや活動などに対して，今までの経験を生かし支えることができるように努める所存です。
皆さまのご支援とご協力をお願い申し上げます。

9 ^{えだ}江田 ^{てつお}哲男 51歳 所属：(公社) 東京都診療放射線技師会

- 勤 務 先：東京都済生会中央病院
- 最 終 学 歴：中央医療技術専門学校，放送大学
- 本会役員歴：理事（1期：現職）
- 所信・抱負： 私は，本会理事として平成26年度・27年度を総務理事として担当させていただきました。

この2年間，JART活動の中で事業を推進するに当たり，さまざまな経験をさせていただきました。中でも，関係省庁や関連団体との交渉などは，われわれの国家資格の向上や試験問題の作成関係などに本会が大きく寄与していることが理解できました。また学術大会関係や委員会活動を通じて，全国の診療放射線技師の先生方と交流を持てたことは非常に勉強になっています。私はこの2年間で経験したことを生かし，会員へ診療放射線技師資格の向上と，国民へ質の高い医療サービスの提供を目指して，活動を行っていく所存であります。

まだ経験も浅く未熟者ではございますが，皆さまのご支援とご協力をよろしくお願いします。

10 ^{ふじい}藤井 ^{まさよ}雅代 53歳 所属：(公社) 東京都診療放射線技師会

- 勤 務 先：日本私立学校振興・共済事業団 東京臨海病院
- 最 終 学 歴：駒沢短期大学
- 所信・抱負： このたび，平成28年度・29年度の全国理事に立候補致しました藤井雅代と申します。以前（と言っても20年以上も前になります）は東京診療放射線技師会で編集委員を務めておりました。

本会は，職能団体として技師法改正・業務拡大などを軸にして，さまざまな事業展開をし会員にフィードバックさせているわけですが，それを理解していない会員が少なくないと思われます。

長年，技師会のために尽くされた方々が「当たり前・常識」と思っていることを，新人さながら一会員の目で見ても耳で聞き理解し，皆さまに情報提供していきたいと思っております。そして医療に社会に貢献し評価される組織として，診療放射線技師がベクトルを一つにして協力・理解し合って活動していく一助になればと思っております。また活動の一つにするには，育児や介護などで勉強したくとも時間が取れない，活動できない会員に対してどう対応していくかも課題になるかと思えます。

もちろん，現在施行されているe-ラーニングのおかげで以前に比べ参加し

やすくなっておりますが、ワーク・ライフ・バランスを考慮した方法の需要がますます要望されると予想されます。

浅学非才、経験不足な私ではありますが、皆さまのお役に立てるよう頑張っております。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

なかざわ やす お
11 中澤 靖夫 64歳 所属：(公社) 東京都診療放射線技師会

■勤務先：学校法人 昭和大学

■最終学歴：中央医療技術専門学校，放送大学，昭和大学（博士 医学）

■本会役員歴：理事（3期），会長（3期：現職）

■所信・抱負： 私はこのたび、法化社会の順守、コンプライアンスを重んじる会員の強い支持を受けて、全国理事に立候補することになりました。浅学非才な身ではありますが、目まぐるしく変化する医療社会の中で、診療放射線技師の社会的地位向上を目指して、チーム医療の推進、資格法の改正、生涯教育システムの普及、会員から信頼される組織づくりにまい進する所存でございます。

私の基本政策は

1. 国民の健康と福祉の増進のために、チーム医療を推進します。
2. 医療法第6条に基づいた、広告のできる認定技師制度構築事業を展開します。
3. 検査・治療依頼に対する疑義照会業務についての周知を図る事業を展開します。
4. 新生涯教育システムの構築を図り、普及させます。
5. 診療放射線技師法の抜本的な改正運動を展開します。
6. 原子力災害時の放射線被ばく防止に関する事業を展開します。

全国の会員の皆さま方の、ご支援とご理解をよろしくお願い致します。

おだ まさのり
12 小田 正記 55歳 所属：(公社) 東京都診療放射線技師会

■勤務先：創価大学

■最終学歴：東京電子専門学校，放送大学

■本会役員歴：常務理事（2期），理事（3期：現職）

■所信・抱負： 本会の業務執行理事として、財務を担当させていただいております。

これまでに、役員報酬や謝金・旅費などの費用に関する規定の見直しや会計業務に関するルール化、事業執行に際しての予算管理・資金運用などの財務戦略に努めてまいりました。

今後の事業展開としましては、統一講習会の拡大実施、診療放射線技師の六年制教育、法改正に向けた取り組み、診療放射線技師の留学制度の確立など、それと同時に事業・組織の体系化、さらなる諸規定・規則の充実を図っていく必要もあります。

アジアに、そして世界に誇れる日本の診療放射線技師を目指して、会員の皆さまのために、診療放射線技師職のために、これまで以上に会務に精進してまいり所存です。

13 さ の みき お 佐野 幹夫 62歳 所属：(公社)愛知県診療放射線技師会

■勤務先：医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院

■最終学歴：東海医療技術専門学校

■本会役員歴：理事（2期）、副会長（1期：現職）

■所信・抱負： 昨年まで愛知県診療放射線技師会長（3期7年間）、中日本地域理事（3期6年間）を務めながら、JART活動に副会長（1期2年）として携わってきました。今までは中日本地域からの推薦を得てJART理事に従事してまいりましたが、今回、全国理事として立候補させていただくことになりました。これまで県会長、そして中日本地域代表、またJART副会長としての役割を微力な私ではありますが、精一杯に任を全うしてきたと自負しております。

JART活動の中で大きな事業の一つである技師法の改正は、会員皆さまのご協力とご理解により一部改正が実現され、前年より統一講習会が全国で展開されております。しかしながら、技師法制定から長い歳月がたつにもかかわらず、いまだ抜本的改正には至っておりません。

そして本会も同様ですが、他の医療系の多くの職能団体も業務拡大を目指すとともに、資格を守る活動を展開しております。さらに魅力ある職業へ、会員の皆さまに継承していくことが職能団体としての責務であると考えています。今後も会員と共に本会の発展、そしてわれわれの資格を守るために私に役目を与えて下さい。会員皆さま方のご支援ご理解をよろしくお願い致します。

14 ^{たかぎ}高木 ^{たけし}剛司 32歳 所属：(公社)福岡県診療放射線技師会

- 勤 務 先：産業医科大学病院
- 最 終 学 歴：藤田保健衛生大学
- 所 信 ・ 抱 負： 将来を鑑みると、人口減少による医療分野のマーケット規模の縮小は必至であり、ガラパゴス化の抑制のためにも、将来を担う若手技師の育成と国際化の推進が必須と考えます。そのためには国内での国際事業の必要性を理解させ浸透させていくことはもちろんのこと、世界に通用する高い技術力と、その技術の世界へ発信するための各国とのコネクションが必要となります。また国際化は一朝一夕に成就せず、成功や失敗を繰り返しながら長期ビジョンでの取り組みが必須であり、状況に応じた軽快な動きや若さ溢れるパワーも重要となります。

私は、国内や海外での講演や学会活動を通して国際事業の理解を深め、国際部委員の経験で築いた緊密なコネクションと広範にわたるネットワークを用いて、高い技術力を日本から世界へ発信したいと考えています。経験も浅く未熟ではありますが、フレッシュな考え方を軸に「世界へ開かれた日本診療放射線技師会」になるための懸け橋となれるように努力致します。

監事候補者（定数3人）

会員監事候補者

(受理順)

1 ^{しんかい}新開 ^{えいしゅう}英秀 70歳 所属：(公社)福岡県診療放射線技師会

- 勤 務 先：公益財団法人福岡労働衛生研究所 労働研健診センター
- 最 終 学 歴：九州大学医学部附属診療エックス線技師学校
- 本会役務歴：理事（4期）、監事（2期：現職）

おがわ としまさ
2 小川 利政 66歳

所属：(公社)大阪府放射線技師会

- 最終学歴：放送大学大学院修士課程修了
- 本会役務歴：理事（2期），副会長（1期），監事（1期：現職）

会員外監事候補者

むろのい ひろし
室野井 廣 73歳

現住所：埼玉県

- 勤務先：室野井廣税理士事務所（税理士）
- 最終学歴：富士短期大学
- 本会役務歴：監事（2期：現職）

以上